

教育課題に関するグループ研究発表会を行いました（3年）

5月24日（金）教育創造コースの3年生が、コースの活動の集大成となる「教育課題に関するグループ研究発表会」を行いました。生徒達は昨年7月から3～4名のグループを結成し、各班が教育に関するテーマを設定して、探究活動を行ってきました。探究の過程では、香川大学の先生方をはじめ多くの方々にアドバイスやご指導・ご協力をいただきました。

班	研究テーマ一覧（3年生）
1	小学生の持ち帰る物を減らすために
2	本好きのこどもを増やそう！
3	幼少期のこどもに対する家庭教育 ～日常生活の基礎を作る～
4	教職とAIの共存 ～教育でのAIの使い方と教員の役割～
5	保育者が前向きな気持ちを持って働ける職場とは
6	ICT教育のあり方 ～体育の授業～
7	尊重すべき校則と見直すべき校則 ～デジタル化に伴う校則改善～
8	授業内でのコミュニケーションの取り方 ～座席配置が与える影響～
9	教職を天職に ～中学校教師の魅力～
10	授業中に眠くならないためには



今回は音楽ホールを使用して実施しました。
発表者は限られた時間の中で、これまで研究してきた内容を分かりやすく伝えることを心がけ、聴き手であるコース1・2年生も、適宜、質問や感想を述べることができました。

各班6分の発表をし、香川大学教育学部の川東先生から質問と助言をいただき、県教育委員会の栗田先生からは、講評をいただきました。



ご指導いただいた香川大学教育学部の先生方、アンケートやインタビュー等にご協力いただいた方々、**本当にありがとうございました。**

これから新たに、2年生のグループ研究が始まります。現代の教育課題に対して坂出高校教育創造コースらしい視点で取り組んでいきます。今後ともよろしくお願いいたします。